

所属：人文学部・人文社会科学研究所 現代経済研究

准教授 堀内 義隆 (ほりうち よしたか)

カテゴリ) 法律・政治、経済・経営、歴史・社会・地理・文化

《一言アピール》 20世紀アジアの経済成長の源流を探る研究をしています。日本も含めたアジア各国ではとてもバラエティに富んだ経済システムが形成されていますが、それらの特徴をつくりだした要因を歴史的分析によってあきらかにしたいと考えています。

## 研究テーマ

## Research Themes

- 東アジアにおける資本主義経済の形成と発展
- 日本の植民地開発と資本主義化
- 台湾における中小零細企業の発展

## 著書

- 堀和生編著『東アジア資本主義史論2—構造と特質—』ミネルヴァ書房、第4章執筆、(2008)

## 論文

- 「植民地台湾における民族工業の形成—製帽業を事例として—」、『日本史研究』556号、(2008)
- 「植民地期台湾における中小零細工業の発展」、『〔経済論叢別冊〕調査と研究』第30号、(2005)
- 「日本植民地期台湾の米穀産業と工業化—粳摺・精米業の発展を中心に—」、『社会経済史学』第67巻第1号、(2001)

## 関連ホームページ

- 三重大学教員紹介 <http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/2552.html>